

平成30年度運行分系統別利用実態（公表シート）様式2

系統名	秋葉線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	袋井駅前	袋井市民病院	気多		
系統キロ程 (km)		43.5	輸送量 (人/日)		17.1
平均乗車密度 (人/便)		2.6	運行回数 (回/日)		6.6
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	春野中学校、気田小学校、天竜高校春野校舎、犬居小学校、三倉小学校、泉陽中学校、天方小学校、森小・中学校、遠江総合高校、飯田小学校、周南中学校、袋井商業高校、袋井北小学校			
	病院	袋井市民病院			
	商業施設	イオン袋井店			
	その他	天竜区春野協働センター、森町役場、袋井市役所、JR袋井駅、天竜浜名湖鉄道戸綿駅			
収支率 (%) (収益/費用)	38.2		乗車人員 (人)		95,633
乗換可能な アクセス拠点等	拠点2 バス停7	名称	拠点：JR袋井駅、遠州森町ターミナル バス停：森川橋、福田地、山梨、下山梨、北町、可睡口、戸綿（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	41.4				
増収策	①運輸安全マネジメントに準拠した取り組みの実施による安全・安心な輸送サービスの提供 ②教育の充実による窓口および運転士の接客・接遇の向上 ③各種運賃割引施策の継続実施（秋葉線の頭打ち運賃の実施、通学ウィークデー定期） ④秋葉線（元開橋～気多間）13時以降のフリー降車サービスの継続実施 ⑤沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ⑥HPでの情報開示（時刻表、運行状況等） ⑦老朽化バス停の改修				
費用削減策	①お客様の利用実態に合わせた運行ダイヤの検討、関係市町との協議 ②効率的な勤務指定など人件費の抑制による運送費（人件費）の節減 ③静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な軽油購入とエコドライブによる運送費（燃料費）の節減 ④小さな本社の維持と貸切バス事業による経費の分散（一般管理部門費の抑制）				
沿線市町のサポート	別紙のとおり				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150 平均乗車密度(人/便) 10 運行回数(回/日) 30 収支率(%) 100 乗車人員(人) 300,000 広域利用状況(%) 100 アクセス拠点(箇所) 20</p>				

平成30年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	秋葉中遠線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	袋井駅前	袋井市民病院	遠州森町		
系統キロ程 (km)	13.0	輸送量 (人/日)	60.3		
平均乗車密度 (人/便)	3.3	運行回数 (回/日)	18.3		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	森小学校、遠江総合高校、飯田小学校、周南中学校、袋井商業高校、袋井北小学校			
	病院	袋井市民病院			
	商業施設	イオン袋井店			
	その他	森町役場、袋井市役所			
収支率 (%) (収益/費用)	68.7		乗車人員 (人)	167,582	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点2 バス停7	名称	拠点：JR袋井駅、天竜浜名湖鉄道遠州森町駅 バス停：森川橋、福田地、山梨、下山梨、北町、上久能、戸綿（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	14.8				
増収策	①JRとの接続改善及び覚えやすい統一感のある時刻設定(平成29年10月ダイヤ改正) ②上記の周知 ・沿線医療機関、商業施設、学校へ掲示用及び持帰り用時刻表の配付 ・沿線住宅へ最寄バス停及び路線全体時刻表、乗り案内、路線図をポスティング ・回覧板、広報等によるダイヤ改正告知、乗り案内、時刻表入手方法の案内を周知 ③年度初め(4月)のバス乗り方、時刻表等の周知(上記②と基本同じ対応実施) ④時刻表等の案内(常時。HP及びFaxでの対応実施) ⑤沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催 ⑥沿線イベント時のバス利用案内 ・可睡齋5/26～7/8のゆりの時期にバス利用のアクセス方法等をHPで周知				
費用削減策	①キロ当たり経常費用上昇の抑制 ・少人数の管理体制維持による一般管理上昇の抑制 ・設備投資の抑制(車両及び車載機の長期使用等) ・効率的な勤務指定及び昇給額の抑制等による人件費の抑制 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な軽油購入 ②エコドライブ取組強化期間の設定(1～4月)				
沿線市町のサポート	別紙のとおり				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150 広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10 アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30 乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

平成30年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式 2

系統名	秋葉中遠線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	大東支所	新横須賀・ 新岡崎	袋井駅 南口		
系統キロ程 (km)	17.7	輸送量 (人/日)	19.3		
平均乗車密度 (人/便)	2.3	運行回数 (回/日)	8.5		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	森小学校、遠江総合高校、飯田小学校、周南中学校、袋井商業高校、袋井北小学校			
	病院	袋井市民病院			
	商業施設	イオン袋井店			
	その他	森町役場、袋井市役所、JR袋井駅、天竜浜名湖鉄道戸綿駅			
収支率 (%) (収益/費用)	49.0		乗車人員 (人)	47,172	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点1 バス停4	名称	拠点：JR袋井駅 バス停：芝、浅羽支所、横須賀車庫前、大東支所（重複区間を除く）		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	34.2				
増収策	①JRとの接続改善及び覚えやすい統一感のある時刻設定（平成29年10月ダイヤ改正） ②上記の周知 ・沿線医療機関、商業施設、学校へ掲示用及び持帰り用時刻表の配付 ・沿線住宅へ最寄バス停及び路線全体時刻表、乗り案内、路線図をポスティング ・回覧板、広報等によるダイヤ改正告知、乗り案内、時刻表入手方法の案内を周知 ③年度初め（4月）のバス乗り方、時刻表等の周知（上記②と基本同じ対応実施） ④時刻表等の案内（常時。HP及びFaxでの対応実施） ⑤沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催				
費用削減策	①キロ当り経常費用上昇の抑制 ・少人数の管理体制維持による一般管理上昇の抑制 ・設備投資の抑制（車両及び車載機の長期使用等） ・効率的な勤務指定及び昇給額の抑制等による人件費の抑制 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な軽油購入 ②エコドライブ取組強化期間の設定（1～4月） ・暖気運転の抑制、個人目標の設定等				
沿線市町のサポート	別紙のとおり				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150</p> <p>広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10</p> <p>アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30</p> <p>乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

平成30年度運行分系統別利用実態（公表シート） 様式2

系統名	秋葉中遠線			事業者名	秋葉バスサービス株式会社
路線の状況	起点	経由地	終点		
	横須賀車庫	新岡崎	袋井駅南口		
系統キロ程 (km)	11.7	輸送量 (人/日)	52.9		
平均乗車密度 (人/便)	2.7	運行回数 (回/日)	19.6		
公共・拠点施設 アクセス状況	学校	浅羽北小学校、浅羽中学校、笠原小学校、横須賀高校、横須賀小学校、大須賀中学校			
	病院				
	商業施設				
	その他	袋井市浅羽支所、JR袋井駅			
収支率 (%) (収益/費用)	64.5		乗車人員 (人)	99,594	
乗換可能な アクセス拠点等	拠点1 バス停3	名称	拠点：JR袋井駅、 バス停：芝、浅羽支所、横須賀車庫前		
広域利用状況 (%) (他市町へ跨ぐ利用者の割合)	53.2				
増収策	①JRとの接続改善及び覚えやすい統一感のある時刻設定（平成29年10月ダイヤ改正） ②上記の周知 ・沿線医療機関、商業施設、学校へ掲示用及び持帰り用時刻表の配付 ・沿線住宅へ最寄バス停及び路線全体時刻表、乗り案内、路線図をポスティング ・回覧板、広報等によるダイヤ改正告知、乗り案内、時刻表入手方法の案内を周知 ③年度初め（4月）のバス乗り方、時刻表等の周知（上記②と基本同じ対応実施） ④時刻表等の案内（常時。HP及びFaxでの対応実施） ⑤沿線小学校等におけるバスの乗り方教室の開催				
費用削減策	①キロ当り経常費用上昇の抑制 ・少人数の管理体制維持による一般管理上昇の抑制 ・設備投資の抑制（車両及び車載機の長期使用等） ・効率的な勤務指定及び昇給額の抑制等による人件費の抑制 ・静鉄グループのスケールメリットを活かした廉価な軽油購入 ②エコドライブ取組強化期間の設定（1～4月） ・暖気運転の抑制、個人目標の設定等				
沿線市町のサポート	別紙のとおり				
利用実態	<p>系統キロ程(km) 50 輸送量(人/日) 150 広域利用状況(%) 100 平均乗車密度(人/便) 10 アクセス拠点(箇所) 20 運行回数(回/日) 30 乗車人員(人) 300,000 収支率(%) 100</p>				

系統地図

